

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6年 5月 31日

事業所名 おきなわインターナショナルデイサービスうるま塩屋

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	6				
	2	職員の配置数は適切である	5	1			職員の配置数は適切だが、配置数の説明を 職員へ周知できていない為、職員へも配置 数の説明が必要。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている	5	1			玄関に段差あり。今後、必要性があればス ロープも検討していく。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いる	6				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている	5	1			職員へ評価シートがある事の周知が出来て いなかったため、新人職員への周知を徹底 する。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している	4	1	1		職員へ評価シートの公表がある事の周知が 出来ていなかったため、新人職員への周知 を徹底する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている	2	1	3		第三者委員会は設けていないが、外部の運 営コンサルタントから助言を受けている為、 継続していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	6				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	5	1			保護者様より、アセスメントを行っているが、 職員へ周知不足が考えられるため、職員へ も周知していく。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している	4	2		HUGという運営サ ポートシステムを取 り入れている。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	6				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	6				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	6				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	6				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	6				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、 その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	5	1			勤務時間にばらつきがあり、職員全員での 振り返りは、翌朝のミーティングにて行っ ている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	6				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイ サービス計画の見直しの必要性を判断して いる	5	1			今後は、担当者会議後の情報の共有の際 に、支援計画も照らし合わせて、変更箇所が あれば更新をしていきます。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている	5	1			複数組み合わせで、支援を行っているが、ガ イドラインの総則の基本活動の周知が出来 ていない為、職員へも周知していきます。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	6				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡 調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連 絡)を適切に行っている	6				
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている	4	2			対象児童がいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	5	1			気になる児童は、情報共有を行っていたか、 職員へ情報のみの共有しか行っていない 為、しっかりと以前に利用していた事業所と 情報共有を行ったことまで周知していま
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行す る場合、それまでの支援内容等の情報を提 供する等している	4	2			まだ対象者がいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている	3	2	1		専門機関との連携や研修は、行えていない 為、今後検討していきます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある	5	1		活動にて児童館 を利用している。 その際に、地域 の児童との交流	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している	3	1	2		調べてみたが、問い合わせ場所が不明な 為、参加している事業所より、情報を共有し てもらいます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	6				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている	5	1			事業所内で研修を行ったため、保護者様へ も活かせるようにしていきます。	
保護者へ の説明責任 等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	5	1			管理者が、契約時に説明している為、把握 できていない職員へも周知していきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	6				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している	4	2			令和6年度は1月に予定している為、職員・ 保護者様へも周知していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	6				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	6				
	35	個人情報に十分注意している	6				
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている	4	1	1	ハロウィンの際 に、地域の方へ 協力してもらい、	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2			新人職員さんへの周知が徹底されていない為、管理者と一緒に読み合わせを行います。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6				
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	5	1			契約時に、管理者が保護者様へ説明している為、契約時にどんなことを行っているのか、職員へも周知していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5	1			対象児童無し
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6				